

平成28年度 高等学校定時制・通信制大会 長崎県予選 初参加

高等学校定時制・通信制大会長崎県予選 大会日程

【日時】平成28年5月12日 【会場】サッカー競技:長崎工業高校 バドミントン競技:鳴滝高校

こころ未来 通信

第1号6月発行
こころ未来
高等学校
教務

善戦健闘するも悔しい結果

二十八年六月十二日(日)県下九校、十三課程の定時制・通信制の生徒が集まって各会場で熱戦が繰り広げられました。この県大会を勝ち抜くと全国へと通じる試合です。初参加のこころ未来高校からは、サッカーとバドミントンが出場しました。それぞれの記事にあるとおり生徒は奮闘するも、簡単には全国大会への切符は得られないということが分かった大会でした。

サッカー部男子 準優勝

▽一回戦

こころ2	1	1
	1	0

1 佐工定時

【得点者】村野3年 佛田2年

▽決勝

こころ1	0	1
	1	1

2 佐中昼間

【得点者】白石1年

バドミントン部 個人三位

【女子シングルス】

村元真奈美2年 第三位

▽一回戦 村元2・0 矢口(大村高定時)

▽準々決勝 村元2・1 城戸(諫早高定時)

▽準決勝 村元0・2 山内(佐中高通信)

▽一回戦 中村美冬1年 ベスト8

▽準々決勝 中村2・0 村吉(佐中高夜間)

▽一回戦 中村0・2 安達(島原高定時)

▽準々決勝 中村0・2 安達(島原高定時)

【男子シングルス】

田中一龍3年 ベスト8

▽一回戦 田中2・0 瀬(大村高定時)

▽二回戦 田中2・0 田浦(鳴滝高夜間)

▽準々決勝 田中0・2 草野(鳴滝高通信)

▽一回戦 泉田海翔1年 ベスト8

▽二回戦 泉田2・0 福田(諫早高定時)

▽準々決勝 泉田2・0 諸岡(大村高定時)

▽一回戦 泉田0・2 宮野(佐中高通信)

【女子団体オープン参加 勝利】

村元真奈美 2・1 島原高定時

中村美冬

小川 春菜

まさかの敗戦 全国届かず



最初は部員三名からのスタートでしたが、平成二十八年度の新入生を迎え、部員十五名で大会出場を果たしました。部員のほぼすべてがサッカー経験者。誰もが全国に行くものだと思われていた大会でした。当日は天候も悪く大雨。足元の定まらない難しいコンディションの中、「絶対に負けたくない」という気持ちで全面に出した闘志溢れる戦いを見せてくれました。負けから学ぶ事は大きく、負けを認め、負けから目を背けない心の強さを持たなければなりません。これからはスポーツマンらしく、すべての物を誠実に取り組み、強くなるだけではなく人々に愛される憧れの集団になってほしいと願っています。そして来年度は必ず全国大会で輝く生徒達を見て頂きたいと思えます。

素晴らしい試合と成長



今大会はこころ未来高等学校バドミントン部として初めての定時制・通信制大会となりました。選手達は少ない練習時間の中でもひとつひとつのメニューに集中して取り組み、お互いを刺激し合っって切磋琢磨してきました。不安と緊張が入り混じる中で迎えた大会当日でしたが、選手は程よい緊張感を持って試合に臨むことが出来ており、私たち指導者の想像を超えた素晴らしい試合の数々と成長ぶりを見せてくれました。しかし選手達はこの結果に満足していません。大変貴重な経験を積み重ねてきました。ありがとうございました。

監督 三浦孝平

サッカー部 スターティングメンバー紹介



サブメンバー: 藤田直樹3年、島田和輝2年
マネージャー: 山本志摩3年、森瀬なつほ3年、山本倅平2年

ヒーローインタビュー

田中一龍くん
3年ウイークデイ
男子シングルスベスト8

佛田嘉文くん
2年ウイークデイ
サッカー部キャプテン

伊藤広尚くん
3年ウイークデイ

準優勝できたのは皆の動きがしっかりと連携できていたからだと思います。自分は今年で卒業しますが、来年は全国大会に必ず行ってほしいと思います。